

問5 生活に必要な情報の入手媒体

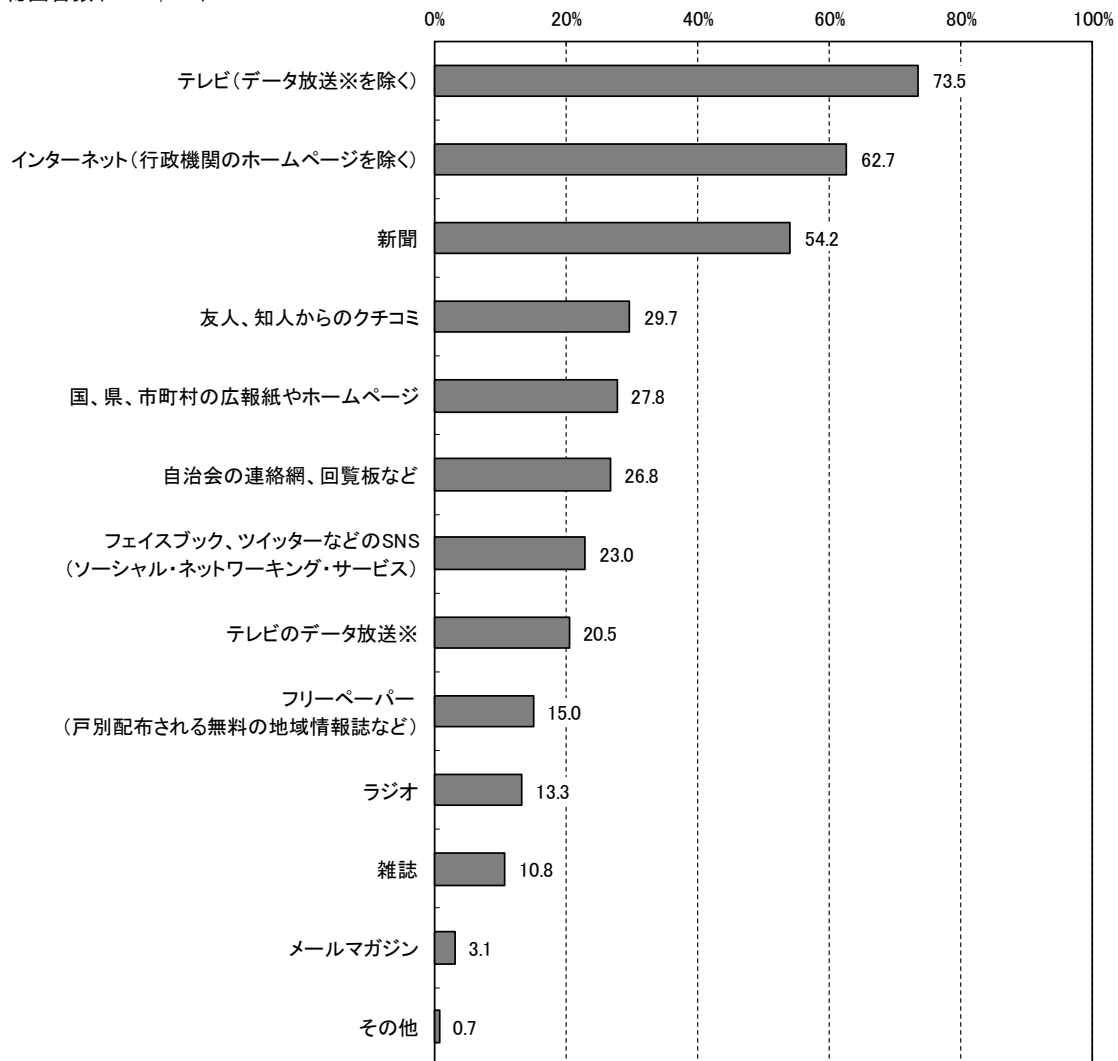
問5 あなたは、生活に必要な情報を何から得ていますか。(いくつでも)

全体(図5-1)で見ると、「テレビ(データ放送を除く)」が73.5%と最も高く、次いで「インターネット(行政機関のホームページを除く)」(62.7%)、「新聞」(54.2%)の順となっている。

図5-1 生活に必要な情報の入手媒体

回答者数(n = 1,553)

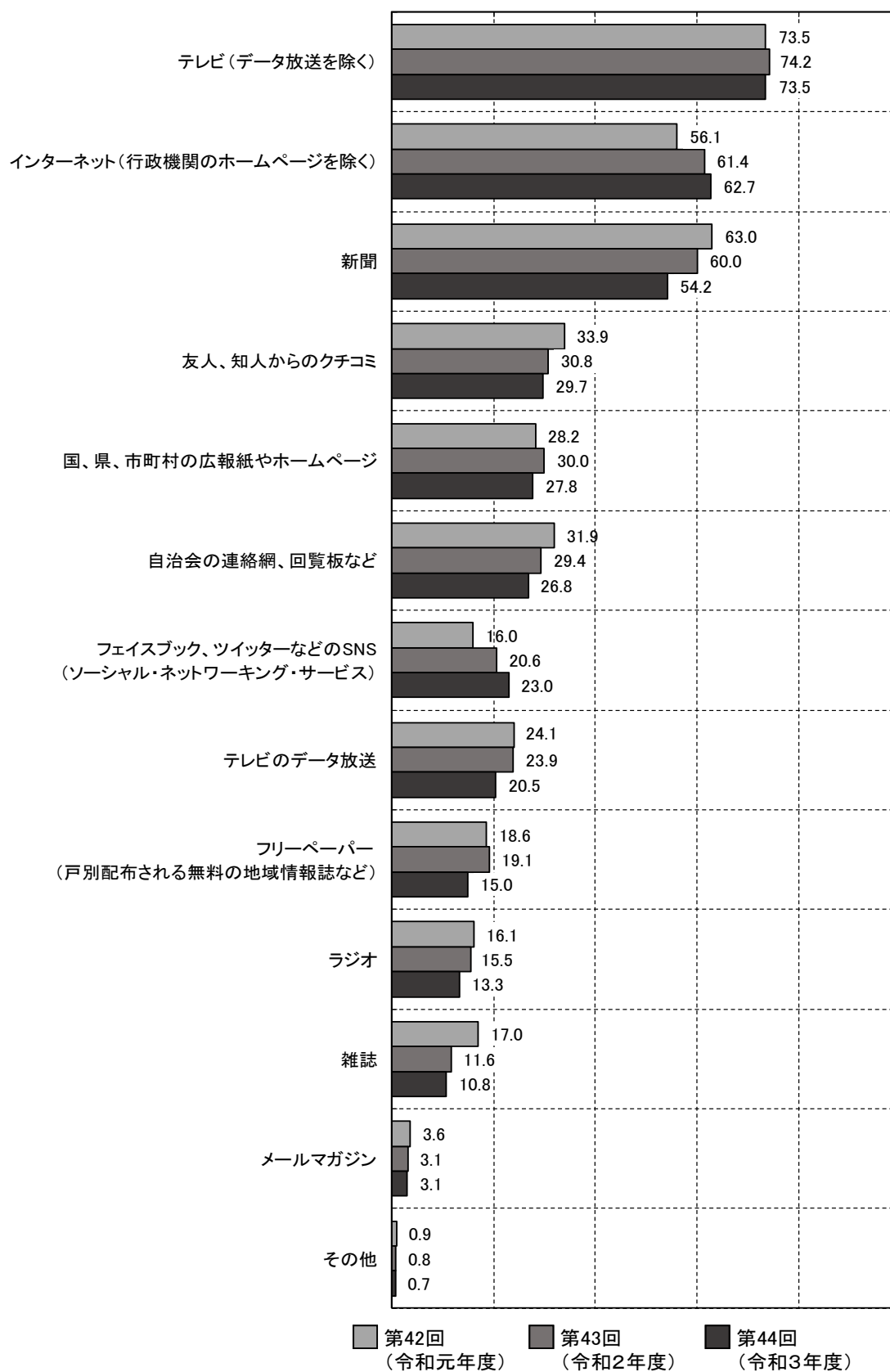
総回答数(N = 5,616)



※ データ放送:リモコンの「dボタン」を押すと天気やニュースなどの情報を入手できるサービス

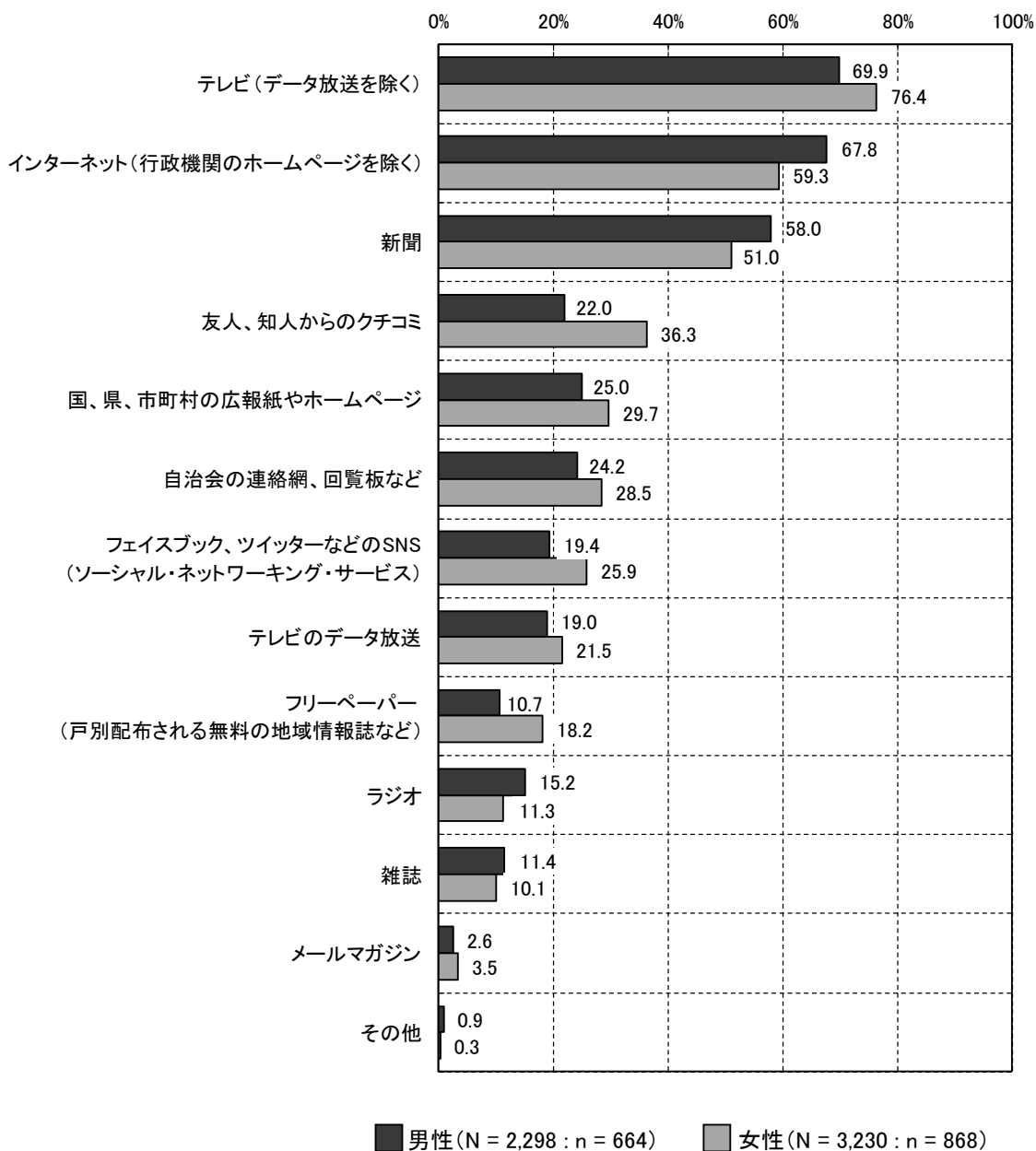
前々回・前回比較（図 5-2）で見ると、前々回・前回・今回と一貫して「テレビ（データ放送を除く）」が最も高くなっている。「新聞」は年々低くなっている。

図 5-2 【前々回・前回比較】生活に必要な情報の入手媒体



性別（図 5-3）で見ると、男女ともに「テレビ（データ放送を除く）」が最も高く、次いで「インターネット（行政機関のホームページを除く）」、「新聞」の順となっている。「友人、知人からのクチコミ」では、女性が男性より 14.3 ポイント高くなっている。

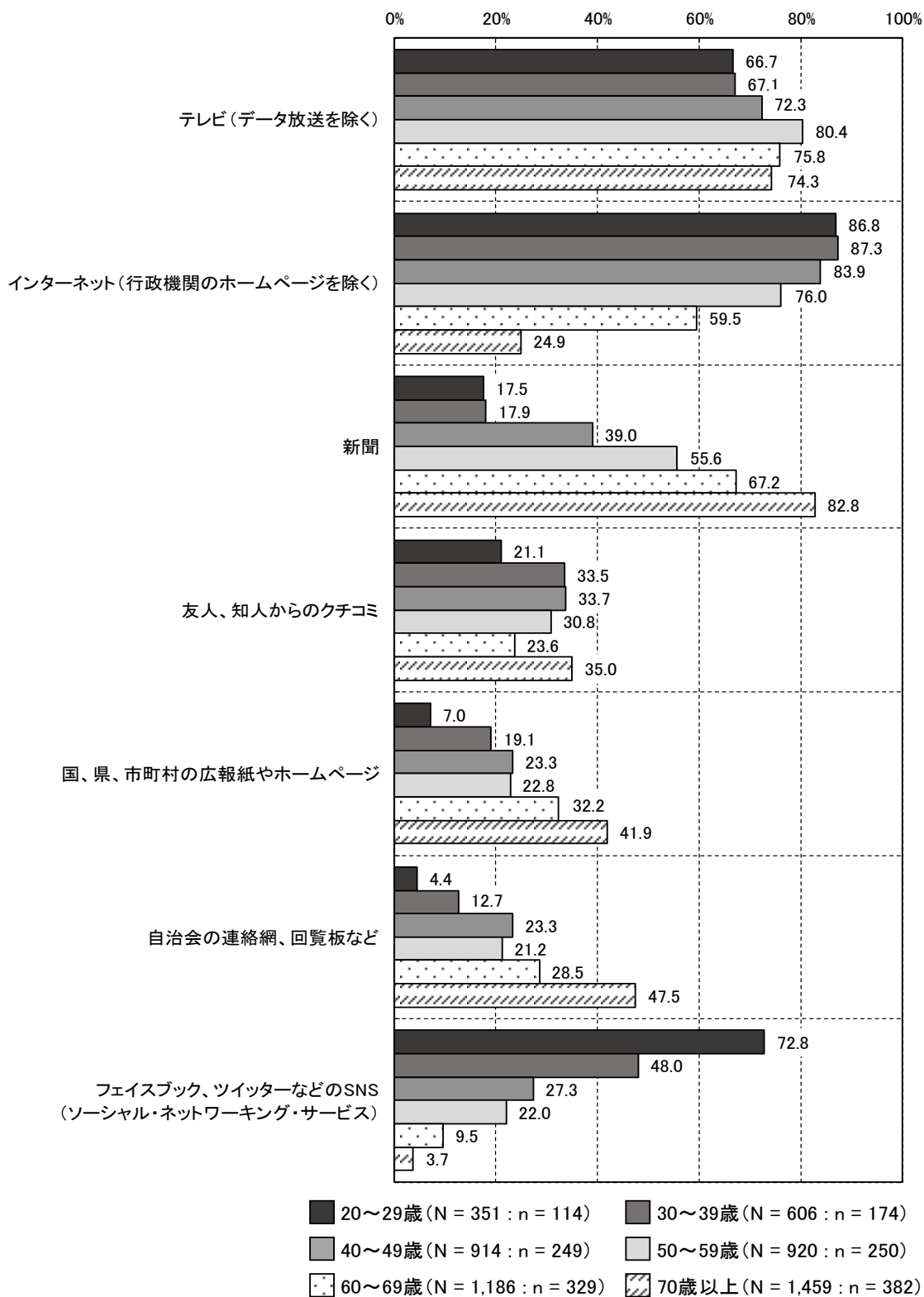
図 5-3 【性別】 生活に必要な情報の入手媒体



※ N=総回答数 n=回答者数

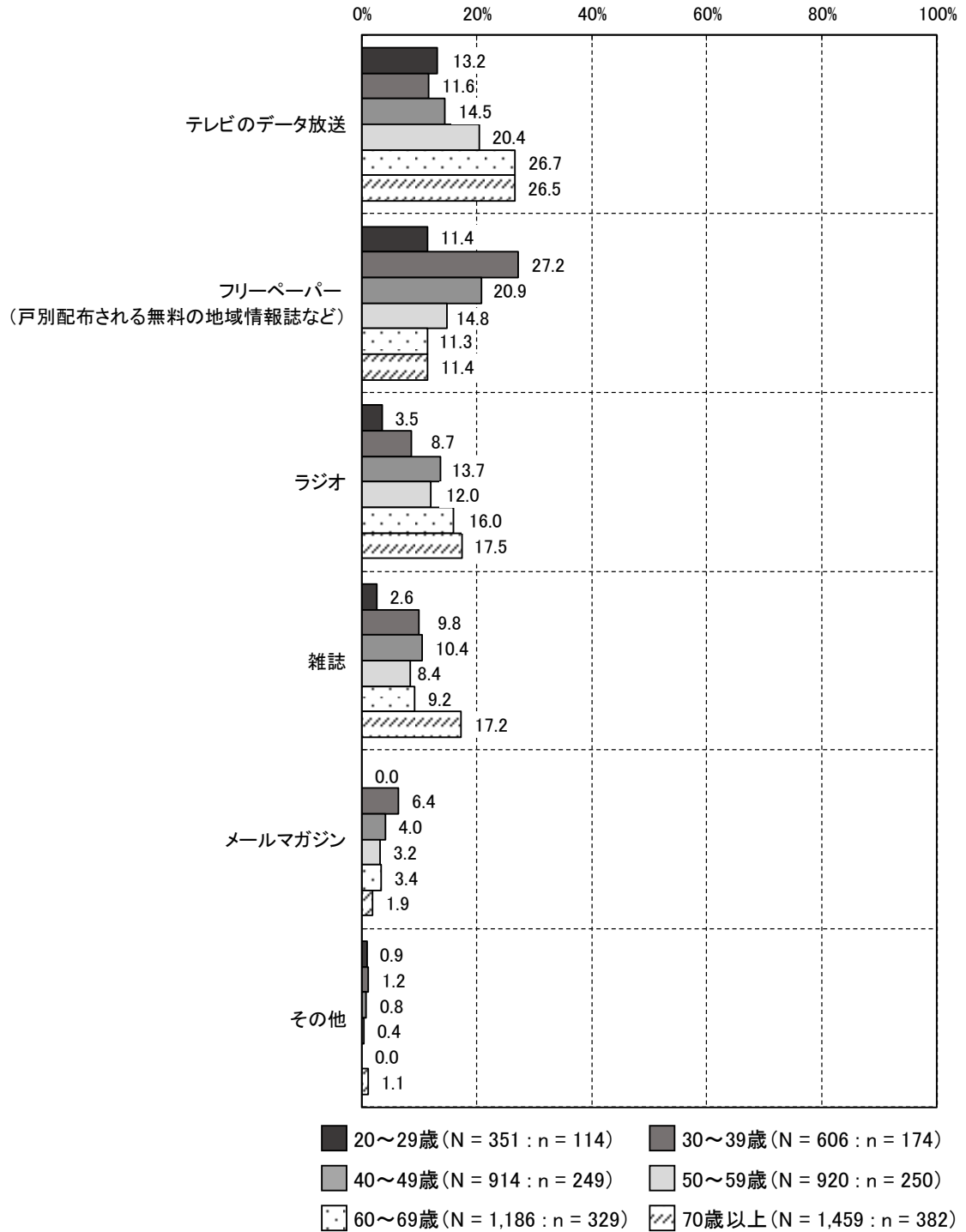
年代別（図 5-4）で見ると、20 歳代、30 歳代、40 歳代では「インターネット（行政機関のホームページを除く）」が最も高く、50 歳代、60 歳代では「テレビ（データ放送を除く）」が最も高くなっている。「フェイスブック、ツイッターなどの SNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）」では、20 歳代が他の年代に比べて高くなっている。

図 5-4 【年代別】生活に必要な情報の入手媒体



※ N=総回答数 n=回答者数

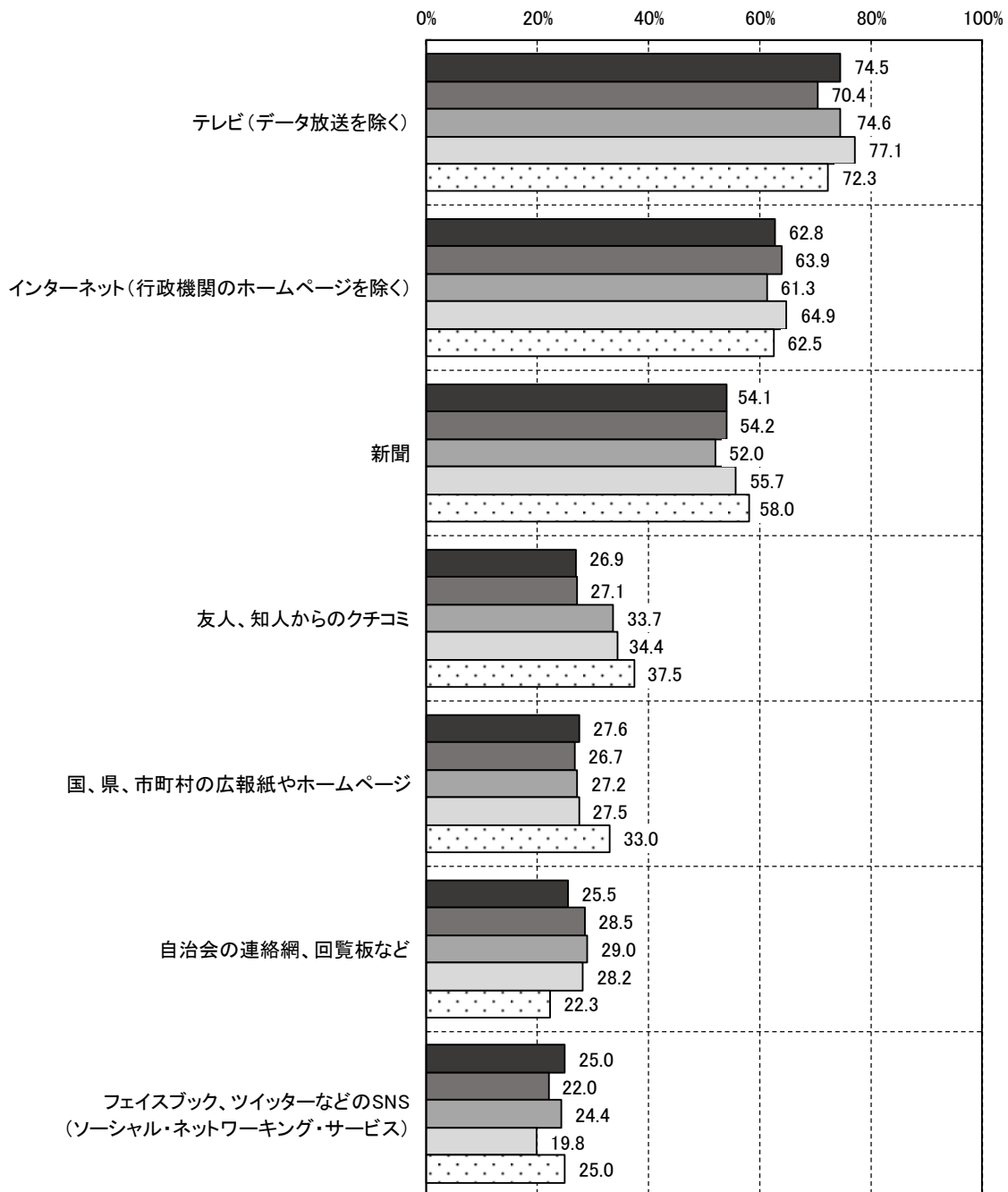
図 5-4 【年代別】生活に必要な情報の入手媒体（続き）



※ N=総回答数 n=回答者数

居住圏域別（図 5-5）で見ると、いずれの居住圏域においても「テレビ（データ放送を除く）」が最も高く、そのうち東濃圏域が 77.1%と最も高くなっている。

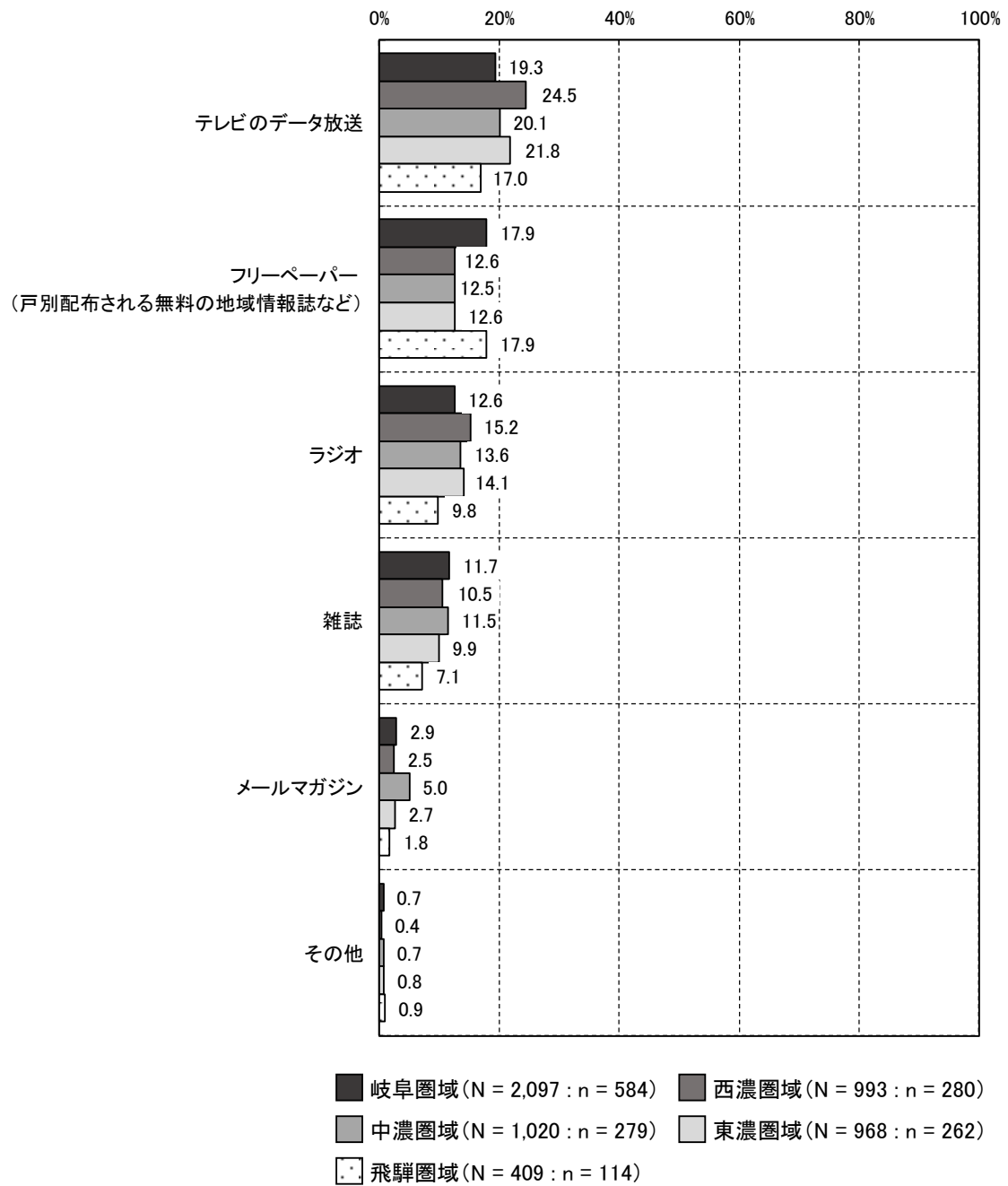
図 5-5 【居住圏域別】生活に必要な情報の入手媒体



■ 岐阜圏域 (N = 2,097 : n = 584) ■ 西濃圏域 (N = 993 : n = 280)
 ■ 中濃圏域 (N = 1,020 : n = 279) ■ 東濃圏域 (N = 968 : n = 262)
 ■ 飛騨圏域 (N = 409 : n = 114)

※ N=総回答数 n=回答者数

図 5-5 【居住圏域別】生活に必要な情報の入手媒体（続き）



※ N=総回答数 n=回答者数